

コロナ禍でのかすみ草の対策とお願い

新型コロナウイルスがなかなか収束せず、人数の拡大に不安な毎日が続いています。かすみ草としても、ご利用者の皆様の安全を第一に考えていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

移動支援

- ①移動支援は原則5時間まで、密を避けた場所へのお出かけてとさせていただきます。
- ②当日の検温をお願いします。
- ③マスク・消毒液・除菌シート等は各自でご用意をお願いします。
- ④体調が悪い場合は速やかに、事務所まで連絡をお願いいたします。ヘルパーも同様です。

居宅介護

- ①マスク・手洗いの徹底をしています。
- ②入浴介助にはフェイスシールドの着用をしています。
- ③ご家庭での対策等ありましたらご相談ください。
- ④ご家庭にヘルパーが入るときには、できる範囲で構いませんので、ご家族の方もマスク着用のご協力をお願いします。

放課後等デイサービスくじら

- ①スタッフ全員が、活動中には新しいマスクに取り換え、着用しています。
- ②活動中は常に換気を行っています。

令和1年度 活動報告

令和1年度

- ・5月26日 NPO法人かすみ草 定期総会 8人参加
- ・10月27日 いきいきホリデー“ボーリング大会(車いすの方対象)” 14人参加
於：かすみ草事務所
- ・11月10日 ケアサポート常勤職員勉強会「事例検討会」 11人参加
於：ラウンドワン吉祥寺店
- ・12月17日 いきいきホリデー「クリスマス会」 97人参加
於：かすみ草事務所

令和2年度

- ・2月16日 映画会「みんなの学校」 77人参加
映画会終了後、討論会 14人参加
於：セッション杉並 視聴覚教室

○ 総会報告

去る6月19日(金)、令和2年度定期総会が開催されました。議長に龍本氏が選任され、令和1年度、事業報告・決算報告・監査報告と順次審議が進められ、すべて承認されました。続いて令和2年度の事業計画および予算について審議され、原案通り承認されました。

○ 編集後記

杉並区では、障がい者等や高齢者を介護している家族が新型コロナウイルスに感染し介護ができなくなった場合について、支援の手立てを求める声の高まりを受けて「新型コロナウイルス対応生活支援事業」を整えました。この事業をかすみ草が区の委託を受け6月1日からスタートしました。

かすみ草職員一同、強い使命感をもって、介護家族にとり一筋の光明となるようつとめています。何にしても一日でも早く当たり前の日常に戻るのを願うばかりです。まだまだ暑い日が続きます。皆様どうぞご自愛ください。

(H・Y)

かすみ草

NO.28
2020

NPO法人 かすみ草

発行責任者：早野節子

〒168-0063
東京都杉並区和泉3-22-15
グランフェール和泉101
TEL 03-6265-7991
FAX 03-6265-7992

kasumiso@themis.ocn.ne.jp
http://www.npo.kasumiso.com

理事長挨拶

早野 節子

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、不安なスタートとなりました。この状況がいったいつまで続くのか、見通しが立たないまま夏が過ぎようとしています。そんな中、去る2月16日に映画上映会を開催できたことはラッキーでした。

上映作品は「みんなの学校」。本当のインクルーシブってどうやったら実現できるのか？障がいのあるなしだけでなく、大人も子どもすべての人の心の在り方に食い込んでいく素晴らしい映画だったと思います。

上映後には、残ってくださった方々とじっくりとお話することができました。上映会企画当初は、関係者の方をお呼びして講演してもらうことも考えたのですが、あえてそれは行わずに、皆さんと感想を語り合う場にすることとしました。これが本当に良かったんです。アンケートの一部を中面に掲載していますが、障がい児のご家族や、教育関係者など、いろいろな方たちが映画の感想だけでなく、今の気持ち・悩んでいること・こうあったら良いなどと思うことなど、笑いや涙もありながら、しみじみと本音で語り合うことができ、私にとっては映画以上の感動でした。参加してくださった皆様、ありがとうございました。

今年は終戦後、75年になりますね。コロナウイルスや自然災害の脅威を目の当たりにした今こそ、平和の尊さを強く感じています。

私の大好きな詩があります。これは、2013年6月23日の沖縄戦没者追悼式で安里有生君が朗読したものです。勝手ながら、ここに掲載させていただきます。

「へいわってすてきたね」

へいわってなにかな。 ぼくは、かんがえたよ。 おともたちとなかよし。 かそくが、げんき。 えがおであそぶ。 ねこがわらう。 おなかがいっぱい。 やぎのんびりあるいている。 けんかしてもすくなかなお。 ちょうめいそうがたくさんはえ、よなくにうまが、ヒヒーンとなく。 みななどにはフェリーがとまっていて、うみには、かめやかじきがおよいでいる。 やさしいところがにじになる。 へいわっていいね。 へいわってうれしいね。 みんなのころから、へいわがうまれるんだね。 せんそうは、おそろしい 「ドドーン、ドカーン。」 ぼくだんがおちてくるこわいおと。 おなかがすいて、くるしむこども。 かそくがしんでしまってなくひとたち。 ああ、ぼくはへいわなときにうまれてよかったよ。 このへいわがずっとつづいてほしい。 みんなのえがおがずっと、つづいてほしい。 へいわなかそく、へいわながっこう、へいわなよなくにじま、へいわなおきなわ、へいわなせかい、へいわってすてきたね。 これからも、ずっとへいわがつづくように ぼくもぼくのできるからからがんばるよ。

